

大学生の就職内定率、68.4%に上昇

前年同期比で4.1ポイント増

旺文社 教育情報センター 26年11月

文部科学省および厚生労働省はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、来春卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率（就職希望者に対する内定者の割合）は、10月1日現在で68.4%（前年同期比4.1ポイント増）で、4年連続で前年度を上回る状況であることが判明した。

概況

●リーマンショック以前の水準に近づく

大学生の就職内定率は前年同期比で4.1ポイント上回り、過去最低だった22年度の57.6%から4年連続で増加し、リーマンショック以前の19～20年度の水準に近づいた。また、就職内定率の元となる就職希望率（就職希望者÷卒業予定者）は、大学で0.8ポイントアップの78.7%となった。一方、短大女子の就職内定率は26.7%で、前年同期比3.1ポイント増となった。

●内 訳—私立理系が高い内定率—

大学生の就職内定率を設置者別に見ると、国公立大が70.3%（同+2.5ポイント）、私立大が67.8%（同+4.7ポイント）と私立大の上げ幅が大きく、国公立大と私立大の内定率の差は、前年の4.7ポイントから2.5ポイントに縮まった。男女別では、男子は67.6%（前年同期比+3.1ポイント）、女子は69.4%（同+5.4ポイント）と女子が男子を上回った。文理別では、文系が67.3%（同+4.3ポイント）に対し理系は73.5%（同+3.2ポイント）となった。特に、私立大理系が75.0%（同+3.2ポイント）と高くなっている。

地域別の就職内定率では、全地区で増加したが、中部地区61.1%（同+6.3ポイント）、中国・四国地区56.9%（同+5.6ポイント）など4地区の上げ幅が大きく、一方、北海道・東北地区64.8%（同+1.6ポイント）は低い伸びに留まった。

■新規大学卒業就職者の3年後の離職率、約3人に1人（産業別）

厚生労働省がさきごろまとめた「新規学卒者の離職状況に関する資料」によると、23年3月卒業の新規大卒就職者の3年後の離職率は、全産業平均で32.4%（22年3月卒：31.0%）だった。同省では、就職内定率が低い時に卒業した者の3年後の離職率は高くなる傾向があるとしている。産業別の離職率の差は非常に大きく、電気・ガス・熱供給・水道業の10.6%などに対し、宿泊業、飲食サービス業は52.3%などとなっている。なお、この統計資料は、新規学卒として雇用保険に加入した者が対象で、その離職日から離職者数・離職率を算出している。

産業分類	平成23年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率	産業分類	平成23年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率
鉱業、採石業、砂利採取業	199	14	7.0%	学術研究、専門・技術サービス業	21,212	7,101	33.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	2,165	230	10.6%	サービス業(他に分類されないもの)	20,010	7,634	38.2%
製造業	63,509	11,853	18.7%	不動産業、物品賃貸業	8,956	3,424	38.2%
複合サービス事業	5,335	1,042	19.5%	医療、福祉	56,738	22,038	38.8%
金融・保険業	29,467	6,158	20.9%	小売業	36,292	14,287	39.4%
運輸業、郵便業	12,293	2,992	24.3%	教育、学習支援業	20,846	10,111	48.5%
情報通信業	26,808	6,636	24.8%	生活関連サービス業、娯楽業	8,136	3,951	48.6%
卸売業	33,051	9,543	28.9%	宿泊業、飲食サービス業	8,987	4,701	52.3%
建設業	15,053	4,402	29.2%	全産業計	377,606	122,197	32.4%

<文部科学省・厚生労働省の調査概要>

○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文部科学省・厚生労働省において抽出。大学 62 校（国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校）、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

○調査対象人員

大学・短大（女子）・高等専門学校（男子）……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

○調査時期

平成 26 年 10 月 1 日、12 月 1 日、27 年 2 月 1 日、4 月 1 日の 4 回実施

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧ください。

平成 26 年度

大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（10 月 1 日現在）

*調査対象＝大学 62 校、短大 20 校、高等専門学校 10 校の計 92 校の抽出調査。

*就職内定率＝就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

*前年度就職率＝平成 26 年 4 月 1 日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

*カッコ内は前年度同期調査からの変動値（ポイント：▲は低下）。

[全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	78.7% (0.8)	68.4% (4.1)	94.4%
国公立	56.8% (0.2)	70.3% (2.5)	96.7%
私 立	89.6% (1.1)	67.8% (4.7)	93.7%
短 期 大 学	83.5% (▲1.3)	26.7% (3.1)	94.2%
高 等 専 門 学 校	57.0% (▲1.3)	94.3% (▲2.3)	100.0%
合 計	77.6% (0.4)	65.6% (3.8)	94.7%

[男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	73.2% (0.3)	67.6% (3.1)	93.8%
国公立	49.0% (0.1)	70.3% (2.9)	95.9%
私 立	86.2% (0.5)	66.8% (3.2)	93.1%
高 等 専 門 学 校	57.0% (▲1.3)	93.4% (▲2.3)	100.0%
合 計	71.2% (0.2)	70.2% (2.5)	94.5%

[女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	86.5% (1.6)	69.4% (5.4)	95.2%
国公立	69.3% (0.5)	70.3% (2.1)	97.4%
私 立	94.1% (2.1)	69.1% (6.5)	94.4%
短 期 大 学	83.5% (▲1.3)	26.7% (3.1)	94.2%
合 計	85.8% (0.9)	60.8% (5.2)	95.0%

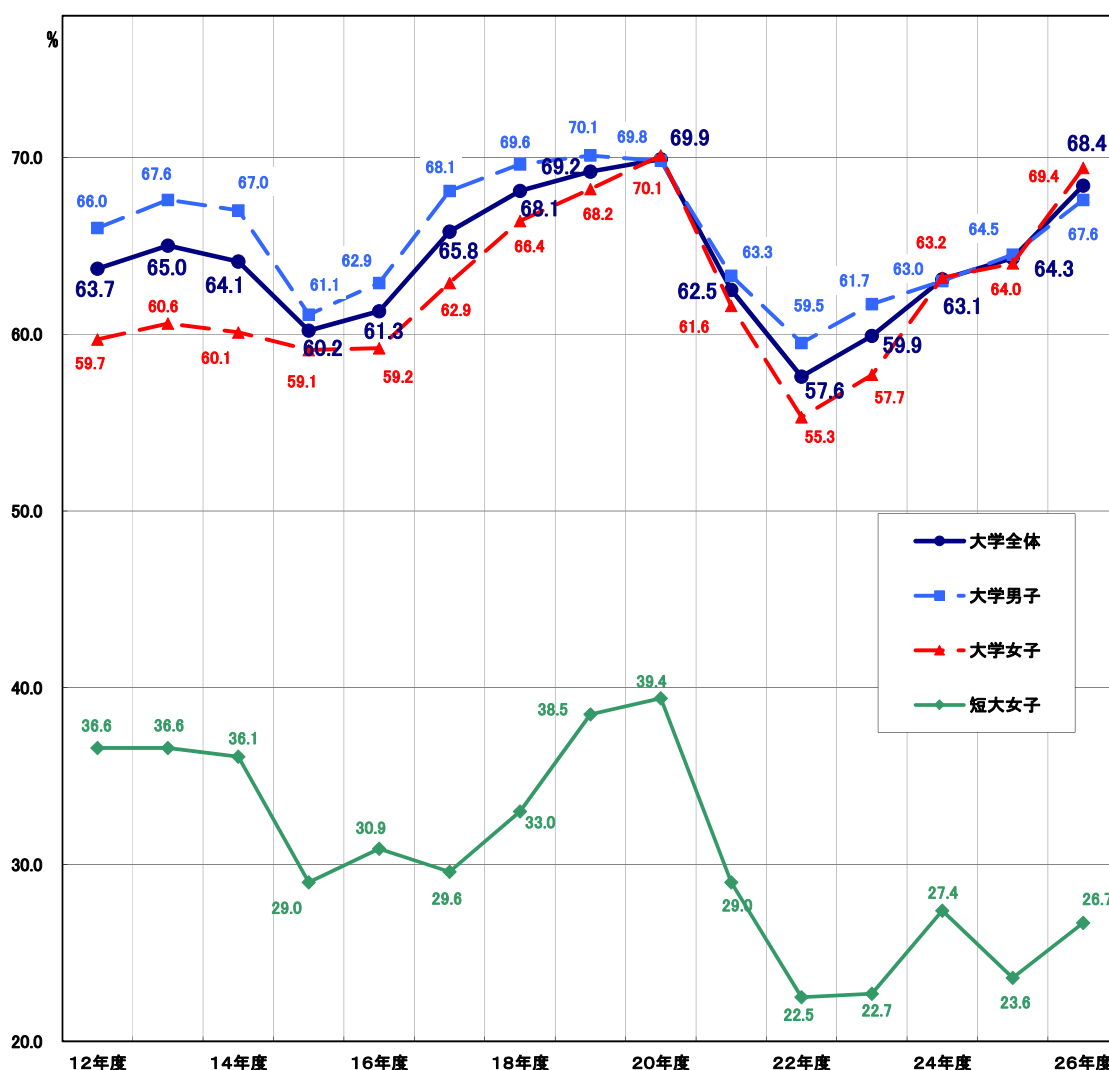
[大学：文理別就職内定率]

区分	文系	理系
大学	67.3% (4.3)	73.5% (3.2)
国公立	69.8% (2.1)	71.3% (3.3)
私立	66.7% (4.9)	75.0% (3.2)

[大学：地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地域	就職内定率
北海道・東北	64.8% (1.6)	近畿	73.1% (5.1)
関東	74.5% (3.0)	中国・四国	56.9% (5.6)
中部	61.1% (6.3)	九州	57.2% (5.5)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率（10月1日現在）の推移◆（図1）



※平成8年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。

なお、大学卒業予定者全体に占める内定者の割合は53.9%（前年同期50.1%）となっている。

（注）卒業予定者全体には就職希望者の他、進学希望者、自営業、家事手伝い等を含む。